



≡ 観光を移住の入口に ≡



課を越えた連携で相乗効果を

中古車販売状況（敢えてナンバープレート外して販売）

第3期総合戦略では、麒麟のまち観光局などと連携した広域周遊ルートの造成が掲げられている。道路整備で人の流れが変



むらた ゆきのぶ
村田 行信 議員

わる中、香美町が通過点にならず、食・宿泊・体験で滞在してもらう仕組みが必要。観光は移住の入口でもある。観光客が、町の人や暮らしに触れ、「住んでみたい」と感じる可能性

談や空き家活用、起業支援へつなげられないか。町長 麒麟のまち観光局は、広域観光を推進する中核的な連携先の一つです。香美町が圏域の中で埋もれないよう、力二、但馬牛、ジオパーク、スキー場などの強みを提案していきます。

内での滞在時間や観光消費拡大につながるものにしていきます。移住定住施策は、企画課を中心に進め、オンライン相談も可能な「かみ暮らし相談室」を開設しました。民間イベントとの連携も、関係団体や地域組織と進めます。

観光と移住定住をつなぐ連携を
広域観光と移住相談体制の充実を進めます



中古車販売を目的とした業者が商品車として展示販売する普通乗用車に、兵庫県は一部免税しています。軽自動車につ



やまね のりあき
山根 典明 議員

いては各市町に委ねています。香美町は免税対象ではないようですが、①本町の見解を伺う。②先般豊岡市でも令和7年度から免税を開始したが町長の見解は

商品としての性質を持ち合わせています。一方、地方税法では毎年4月1日現在の所有者に対し軽自動車税を課税することが明記されており、課税の公平性や安定した

いていません。今後は他市町の動向なども勘案しながら検討したいと考えています。



商品であって使用しない軽自動車の免税
他の市町の動向を勘案して検討

